

第6分科会

大学教育と福祉課題

～大学での支援のあり方を考える～

分科会概要：

大学には、さまざまな障害を持ちながら学ぶ学生がいる。大学生活の中で、初めて障害に気づくことになる学生もいる。ヤングケアラーであったり、経済的な問題などを抱えている学生も存在し、大学の中で「福祉課題」が顕在化することがある。こうした学生たちは、授業やゼミで学習に集中できない状況によって自信を失ったり、自己実現の機会を奪われていることも多い。

しかしながら、福祉課題を抱える学生を発見しづらい状況があり、特に発達障害や生活面での課題は潜在化しやすい。さらに、学生が直面する困難に対して、大学はどのように支援したら良いのか戸惑うことも多い。本分科会では福祉課題を抱える学生の発見や具体的な支援のあり方について、実際に学生をサポートする教職員や子ども・若者支援に関わる外部機関から報告者を招き、大学教育での福祉課題に対するサポートのあり方を検討する。

<プログラム>

9：30 趣旨説明

大谷大学 社会学部 准教授 中野 加奈子 氏

9：35 講演 1. (タイトル未定)

大谷大学 学生支援部 キャリアセンター チームリーダー／
障がい学生支援チーム 伊東 みさき 氏

9：55 講演 2. (タイトル未定)

公益財団法人京都市ユースサービス協会 事務局次長 松山 廉 氏

10：20 講演 3 (タイトル未定)

佛教大学 副学長／社会福祉学部 教授 岡崎 祐司 氏

10：40 休憩 (質問・コメントの受け入れ)

10：45 ディスカッション

司会 佛教大学 社会福祉学部 講師 孔 栄鍾 氏

11：15 質疑応答